

セルロースナノファイバー複合生分解性ボトル

(石油使用量 0、100%天然由来)

近年、プラスチックゴミによる地球環境破壊問題は深刻になりつつあり、特に海洋に存在するマイクロプラスチック問題は世界的に生態系を破壊する壊滅的なレベルになりつつあります。2050年には海中に漂うプラスチックゴミの量がおよそ8億5,000万~9億5,000万トンに達するのに対して、魚は8億1,200万~8億9,900万トンにとどまり、ゴミの量が魚の量を上回る可能性を指摘しています。さらに既に我々人体にマイクロプラスチックが環境中から入りつつあるという研究報告もあります。

このような問題に対して、セルロースナノファイバーを複合化したPLA(ポリ乳酸)材料をベースとした100%天然由来の生分解性材料を成形した作った生分解性ボトルを作りました(石油使用量 0)。セルロースナノファイバーを複合化させることにより、PLAのみで成形したボトルより強度が上がっています。成形方法はブロー成形法です。例えばPETボトルの形でも成形できます。またブロー成形により、様々な容器の成形が可能です。今後はフタも石油使用量0で100%天然由来の生分解性材料で作る予定です。また強度、ガスバリア性なども改良していく予定です。

弊社の石油使用量0で100%天然由来の生分解性材料を用いて成形したい材料などがあれば技術的な詳細を含めてご相談ください。

